

こども食堂を応援しよう



こども食堂の意味合いも大きく様変わりしています。地域のコミュニティを形成する場所としての役割も担っていて温かな団らんのかたまりとして活用されています。皆さんがこども食堂の役割を理解し、協力していくことが存続につながり、子どもたちの「居場所」の確保につながります。今回はそんなこども食堂について紹介します。

岡市こども家庭課 ☎ 0994-35-1061

西原子ども食堂
日時 第2週目の月～金曜日
場所 市内協力店舗
料金 子ども無料、
大学生以上 100円
☎ 0994-44-6107

喫茶つるは子ども食堂
日時 第2土曜日 11:30～
場所 鶴羽公民館
料金 子ども無料、
大人 200円
☎ 090-4993-4656

ことばき元気子ども食堂
日時 第2土曜日 11:30～
場所 寿1・2・3・4丁目
公民館
料金 子ども無料
☎ 0994-40-8788

こども食堂 ばあちゃん家
日時 第2土曜日 12:00～
場所 川西公民館
料金 子ども無料
☎ 0994-40-0630

みんなでわいわい子ども食堂
日時 第4土曜日 11:30～
場所 寿小裏民家
(寿5丁目 19-20)
料金 子ども無料、
高校生 100円、
大人 200円
☎ 090-1193-0953

**おいしい楽しい！
こども食堂**
市内 10 か所のこども食堂を紹介します。
※利用者を小学校区や町内会等で制限している
ところや事前予約が必要なところがあります。

細山田子ども食堂
日時 奇数月第2土曜日
11:30～
場所 串良公民館細山田分館
料金 幼児無料、小中高生・
70歳以上 100円、
大人 300円
☎ 090-4480-0366

ときの色とっちゃんこども食堂
日時 毎週土曜日 11:00～
場所 (株)ときみ敷地内
(下祓川町 3596-1)
料金 子ども無料、
高校生以上 300円
☎ 090-1169-2657

こどもの食堂 いまここ
日時 月1回不定期
場所 えんがわキャンパス
今ここ (新川町 187-4)
料金 子ども 100円、
大人 300円
☎ 080-5575-4866

こどもと一緒に食堂
日時 第2土曜日 12:10～
場所 札元1丁目公民館
料金 子ども・70歳以上無料
※町内会員のみ対象
☎ 090-5020-8026

なな子こども食堂
日時 第2土曜日 11:30～
場所 あっちゃん家
(田淵町 175)
料金 子ども無料
☎ 090-1190-6295

こども食堂への支援の輪が広がってほしい

こども食堂への食材提供を始めて8年が過ぎました。「食べることは生きること」であり、笑顔でご飯を食べられる場所は生きる力の土台でもあります。こども食堂は従来の子どもへの食事提供に留まらず、孤食の解消、様々な食材による食育、子どもから高齢者までの交流の場、と多様な目的を持つ場所へと進化しています。弊社はこども食堂の根底にあるのは「お互い様」の思いだと考えており、こども食堂に携わっているボランティアの皆様には頭が下がる思いでいっぱいです。たくさんの人を支え、支えられる、そんなこども食堂の活動をこれからも応援していきます。また、こども食堂を通じて笑顔があふれる素敵な未来のために、この取り組みをともに支援して下さる個人や企業、団体が増えてほしいと思います。



(株)倉府食品
みなもと てるひと
皆元 輝彦 取締役

こども食堂展
こども食堂の活動紹介や相談ができるイベントを開催します。

日時 10月26日(土) 10:00～15:00
場所 リナシティかのや2階研修室1 など
内容 ○カレー配布・販売 11:30～
(子ども無料、大人300円)
※子ども連れ限定200食
○各食堂紹介、協力企業紹介
○相談コーナー(新規立ち上げ、寄附申込)

こども食堂とは
「こども食堂」とは、子どもが一人でも行ける無料又は低額の食堂です。「地域食堂」等の名称の場所もあります。こども食堂は民間発の自主的・自発的な取り組みで、現在その数は全国で9千以上、10か所のこども食堂が運営されています。運営は、ほぼボランティアで行われており、設置者の負担、応援者の寄附等で運営されています。

応援してくれる
企業・団体・個人を
募集しています



こども食堂を応援してくれる皆さんを募集しています。未来を担う子どもたちのために少しずつでもご協力をお願いします。

岡鹿屋市社会福祉協議会
☎ 0994-44-2277

寄附金
こども食堂を運営するため、会場使用料、水道光熱費、備品・食材代など様々な経費に充てます。

食材
お米、豚肉、牛肉、鶏肉、野菜、めん類、調味料等の食材が不足しています。

こども食堂の応援に賛同してくれる皆さんは、まずは鹿屋市社会福祉協議会にご連絡ください。食材等が無駄なく子どもたちに届くように調整しています。



地域の憩いの場になっしてほしい
きっかけは、子どもたちのために、ちょっとした自分ができることをやりたいと思ったことです。食堂は毎週土曜日に開催している子どもや保護者、地域のお年寄りなど毎回35人程度に利用してもらっています。企業様からの寄附や地域の方から野菜の提供と調理補助などの協力をもらいながら、子どもから大人までみんなで食事や会話を楽しんでいます。様々な年代の人が気兼ねなく集まれる地域の憩いの場にしたいの、遠慮なく近所のおばちゃん家に行くような感覚で多くの人に利用してもらいたいです。



ときの色
とっちゃんこども食堂
はげやま ときみ
樋山 時美さん